

もろこもに

さいかち祭 開催

No. 9

令和元年11月 5日発行

岩手県立山田高等学校

編集 副校長 川崎 広幸

たくさんの皆様のご来場 感謝申し上げます

10月12日(土)さいかち祭一般公開を開催しました。あいにくの雨の中でしたが、昨年よりも80名以上多い 名の方にご来場いただきました。山田町観光協会のブログで紹介していただいたり、宮古工業高校では山田町出身者に宣伝していただいたりと、様々な皆様のご協力に感謝いたします。

生徒たちはテーマ「アオハル」のもと、若者らしく一生懸命、文化部発表や模擬店に取り組みました。また、1年生の総合的な探究の復興・防災学習の展示や、2年生のインターンシップのレポートの展示など、授業や委員会の取り組みについても、ご来場の方々にご覧いただきました。

3年生は、この「さいかち祭」で大きな行事が終わりとなります。天候が危ぶまれましたが、何とか時間どおり公開でき、多数のご来場者にも恵まれ、よい思い出になりました。

生徒の感想です。

〔3年A組 澤田 晴香さん〕

台風と被ってしまいましたが、思っていた以上にお客さんがたくさん来てくれました。そのおかげで、水餃子、唐揚げ、アイスクリームを完売することができました。やりがいを感じたさいかち祭でした。

〔3年B組 川崎 結愛さん〕

テーマ「アオハル」のもと、生徒の皆さんは青春の1ページに残るような文化祭にすることができたと思います。また、地域の方々には青春を思い出してもらうことができたと思います。台風が来る日だったにも関わらず沢山の人がさいかち祭にきて、楽しんでもらえてうれしかったです。

〔2年A組 鳥居 旭さん〕

さいかち委員は、一人一人の青春の1ページに残せるよう努力してきました。また、生徒全員がさいかち祭に向けて、ポスターを作成し町内の様々な店などに貼っていただいたり、前日の準備では売り場等を設置したりとがんばったおかげで、雨の中でもたくさんの方が来てくださり、大成功することができました。

来年も全校が一丸となり、さいかち祭の成功に向けてがんばりたいです。

〔2年B組 斎藤 優菜さん〕

私たち吹奏楽部は、さいかち祭でのステージ発表に向けてたくさん練習をしました。練習ではお客様へ楽しんでいただけるように様々な出し物をみんなと考えました。また、合奏をたくさん取り入れ、良い演奏ができるように頑張りました。

校内発表では助っ人のおかげもあり、盛り上げることがで



きました。一般公開では少し失敗することもありましたが、楽しく演奏することができて良かったです。

〔1年A組 山崎 飛鳥さん〕

私は、さいかち祭当日、吹奏楽部として活動しました。ステージ発表は、2部行いました。第1部では、私たち1年生3人で司会をし、進行しました。とても緊張し、最初の自分の読む部分は上手くできませんでした。これまでの練習の成果で、「パプリカ」と「残酷な天使のテーゼ」がとても上手くできたと思いました。他の曲はまだ難しい部分があったので、来年は全ての曲を上手くできるようにしたいです。

〔1年B組 馬場 祭里さん〕

校長先生がお話してくださったとおり、1人1人が主役となり、とても楽しい文化祭となりました。全校で一丸となって準備したので、雨の中たくさんの方が来てくださって心から嬉しくなりました。この文化祭で、協力することの大切さを改めて感じました。1人1人の努力があったから、ここまで成功することができたと思います。

〔2年A組 川野 愛美さん〕

茶道部の1年生は初めての文化祭なのに、てきぱき動いて頼もしかったです。2年生は、去年の記憶をしばり出しながら、みんなで協力し合い、「今自分に何ができるのか」を1人1人考え、効率良く行動することができました。例年どおり、和やかな雰囲気です。誰に対しても思いやりの気持ちを持ちながら、お茶を提供することができました。



〔1年B組 村木 雪乃さん〕

書道部の展示に向け、董其品集に書いてある文をたくさん練習しました。中途半端な文を選んだり、他の作品と比べると自分の作品は変じゃないか不安が残る展示だったりしたので、自信を持って作品を出せるよう練習に励んでいきたと思います。

〔2年A組 内沢 水緒さん〕

今年のさいかち祭の書道展は、みんなと協力して作品を展示しました。書くのが難しい所もあったけど、丁寧に書けたのでよかったです。落款も作ったけど、掘るのが難しくてあまり上手くできませんでした。何とか作品ができたのでよかったですと思います。来年のさいかち祭もうまく作品が書けるように頑張りたいです。

